



# HAKUO

SENIOR & JUNIOR HIGH SCHOOL

東京都立白鷗高等学校・附属中学校



校長 池戸 成記

白鷺高等学校・附属中学校は、その前身である東京府高等女学校として誕生してから今年で創立135年目を迎える都内有数の伝統校です。そして、平成17(2005)年には東京都が設置した初の中高一貫校となり、その歴史と伝統をもとに、常に時代を先導する学校として存在し続けており、先人たちから脈々と受け継がれてきた「開拓精神」という言葉をもとに、新しい時代や世界に目を向けて素晴らしい仲間と切磋琢磨しながら自律的な学校生活を送っています。

本校は、令和4年度まで文部科学省から共同実施校として指定を受けたWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業を機に、今まで以上に国際色豊かな教育環境の充実とグローバル人材育成への取組、海外研修旅行や留学生の受け入れ、第二外国語学習の導入、上野・浅草地域を起点に世界へとグローバルな展開を見せる探究活動、そして2年目となる理数研究校としての取組などに力を入れ、質も幅も広がりを見せています。

また、高校段階での生徒募集を令和5年度より停止し、附属中学校を1クラス増とする、こちらは都立最後の完全中高一貫校化へといよいよ舵を切りました。高入生がいなくなるのは寂しい限りですが、これにより、中高一貫校としての学習内容をより一層体系化すると同時に、生徒達の第一志望の進路実現のため、今まで以上に腰を据えた進路指導体制を構築していくことが可能となりました。

さらに、中学1・2年生が生活する東校舎を建て替えるために、西校舎の校庭に仮校舎を建て、令和6年の夏頃から、附属中学1年生から高校3年生までの全生徒が同じ敷地に揃うことも大きなトピックスです。いわば今が白鷺の新しい時代の幕開けであり、そこに集う意欲旺盛な鷺たちと出会うことを、教職員一同とても楽しみにしております。

白鷺は、浅草・上野地区において、古くから地域に根ざした教育を推進し日本の伝統・文化理解教育に取り組んできました。こうした特色を今後も存分に発揮し、「自己のアイデンティティを有し、ダイバーシティ(多様性)の尊重を基盤に、「競争」と「協働」の両方ができるリーダー」を育成していきます。

そんな白鷺の教育活動について、少しでも関心を抱いていただけましたなら、是非とも本校をご訪問いただき、何よりも本校生徒の日々の様子をご覧ください。

白鷺は、歴史と伝統を背景に、これからも常に「開拓精神」を内に秘め飛躍を目指してまいります。ご期待ください。

*Fly to the world!*  
*Fly to the future!*



# HAKUO PROJECT

## 世界に羽ばたくための6年間の学び

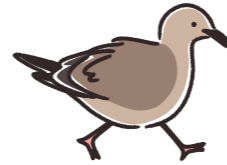
本校の教育活動では、「課題探究型学習」、「伝統文化理解教育」、「ダイバーシティ教育」が3つの柱になります。各教科での手厚い学習指導も含めたあらゆる教育活動がこの3つの柱を軸に進められ、6年間の学校生活をとおして、世界で活躍するリーダーを育成します。



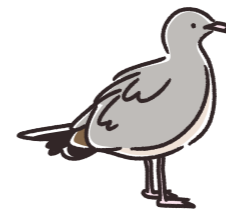
### HAKUO PROJECT I 1年



### HAKUO PROJECT II 2年



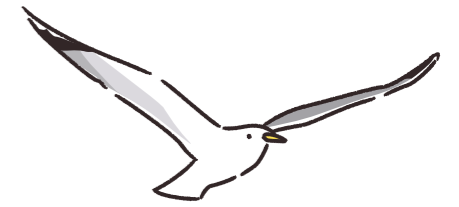
### HAKUO PROJECT III 3年



### HAKUO PROJECT IV 4年(高校1年)



### HAKUO PROJECT V 5年(高校2年)



### HAKUO PROJECT VI 6年(高校3年)

## 03 9ページへ ダイバーシティ教育

## 02 7ページへ 伝統文化理解教育

## 01 5ページへ 課題探究型学習

<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Diversity Café*</li> <li>■ 留学生の受け入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Diversity Café*</li> <li>■ 留学生の受け入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Diversity Café*</li> <li>■ 留学生の受け入れ</li> <li>■ オーストラリア 短期留学</li> <li>■ 海外研修旅行</li> <li>■ 第二外国語の学習 (西・仏・独・中)</li> <li>■ 次世代リーダー 育成道場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Diversity Café*</li> <li>■ 留学生の受け入れ</li> <li>■ オーストラリア短期留学</li> <li>■ フランス短期留学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Diversity Café*</li> <li>■ 留学生の受け入れ</li> <li>■ オーストラリア短期留学</li> <li>■ フランス短期留学</li> <li>■ 海外研修旅行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Diversity Café*</li> <li>■ 留学生の受け入れ</li> <li>■ 海外大学進学に向けた学習</li> <li>■ フランス短期留学</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浅草・上野地域探究</li> <li>■ 芸術鑑賞教室</li> <li>■ 日本伝統文化体験 (百人一首)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浅草・上野地域探究</li> <li>■ 芸術鑑賞教室</li> <li>■ 日本伝統文化体験 (百人一首)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 江戸の伝統工芸 体験</li> <li>■ 日本伝統文化体験 (百人一首)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浅草・上野地区の地域行事への参加</li> <li>■ 芸術鑑賞教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日本文化概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第二外国語の学習 (西・仏・独・中)</li> <li>■ 次世代リーダー育成道場</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浅草・上野 地域探究</li> </ul> <p>浅草・上野リーフレット作成 プレゼンテーション研修 ポスター発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日本の社会と未来</li> </ul> <p>グループ別探究活動 探究スキルの習得 プレゼンテーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 世界の 中の日本</li> </ul> <p>国際的視点による 探究活動 探究スキルの習得 プレゼンテーション 海外研修旅行の企画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 個別探究活動の開始</li> </ul> <p>協働活動による探究 探究スキルの習得 プレゼンテーション 海外研修旅行の計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 個別探究活動の完成</li> </ul> <p>研究論文執筆 (1人1テーマ・日本語) 日本語による研究成果の発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 世界への発信</li> </ul> <p>研究論文執筆 (1人1テーマ・英語) 英語による研究成果の発信</p>

\*Diversity Caféとは、国内外の大学や企業との連携事業を通じて多様な世界に触れ自己の世界を広げる本校独自の交流イベントです。





# 01 INQUIRY-BASED LEARNING

HAKUO PROJECT



## 育てたい6つの探究スキル

白鷺では、課題探究型学習をととして、以下の6つのスキルを身に付けます。

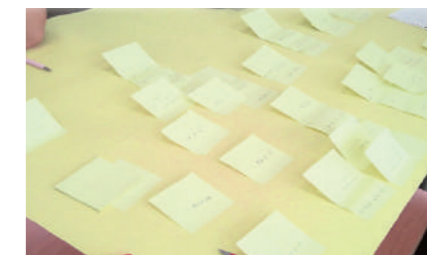
探究スキル	重点指導学年	目標
課題設定力 (RQなどを設定できる力)	2年・4年	興味や関心を原動力として、先行研究を調査して、先の見通しを立てたうえで、課題を設定できる。また、設定した課題に対して、何を明らかにしたいのかを明確に述べるができる。
資料調査力 (図書、インターネット等を含む文献調査を行える力)	2年・4年	研究テーマに沿った参考文献などの資料を探し出すことができる。正式なルールにしたがって表記し、引用することができる。
データ分析力 (エビデンスを示せる力)	3年・4年	課題を解決するためのデータを収集し、適切にまとめ、課題解決のための根拠として明確に示すことができる。データとは、自分自身の研究で得たデータや文献調査から得た知見を解釈し、まとめたものをいう。
論理構築力	5年・6年	設定した課題に対して、根拠を示し、客観的な理由づけをしながら、課題の解決に至る筋道を立てることができる。
文章による表現・伝達力	1年・2年 5年・6年	設定した課題に対して、根拠と客観的な理由づけをしながら、論理的に解決に至る筋道を、適切に文章で表現することができる。
プレゼンテーションによる表現・伝達力	1年・2年 5年・6年	自分が行った研究の筋道を、自分のことばで明確に、相手に伝えることができる。



1年 浅草上野探究活動で興味あるテーマについて調べ、まとめて作成したパンフレット



2年 ポスターセッションによる成果発表の様子



3年「思考ツールを用いたRQの設定」活動の様子

## 白鷺の新たな挑戦 — 理数研究校 —

令和4年度に初めて東京都教育委員会より理数研究校に指定されました。大学教授による講演会や外部イベントへの参加、サイエンスツアー、VRゴーグルを用いた仮想空間体験など、白鷺だからできる理数系分野における様々な挑戦を始めています。

令和5年度も引き続き理数研究校に指定され、生徒の理数分野への興味関心を広げる取り組みを組織的に進めていきます。



ブタの解剖をして脳を観察しよう



白鷺VRゾーン—異世界を体験しよう

### 理数プロジェクト始動!



理数系の様々なコンテストへチャレンジする「白鷺理数プロジェクト」が令和5年度から始まりました。学年の垣根を乗り越え、チーム白鷺として理数系コンテストに挑戦します。

**HAKUO Prototyping**  
~Paperless classroom in the future~  
Tajiri Makoto@Hakuo Junior and Senior High School

8.4t  
2.4t  
6.0t

SF Prototyping  
Scientific imagine  
Prototyping

PV Glass  
MF Display  
Hologram  
Documents  
Feet of Writing  
Display  
intuitive understanding

Conclusion  
we used SF prototyping to come up with a solution.  
Seemingly impossible problems may be solved with SF prototyping.

Reference  
Satoru Oda, "Print the Future: The Power of Prototyping"  
© The Japan Science and Technology Agency (JST) (2022)



つくばサイエンスツアー

2022年度全国高校フォーラム出展ポスター  
科学的な根拠と想像力に基づいた「SFプロトタイピング」を活用して、「紙を使わない未来の学校生活」を提案し、全国第2位相当の「審査委員長賞」を受賞しました。白鷺の理数分野における挑戦は、既存の概念に捉われない自由な発想で取り組んでいきます。



## 音楽の授業

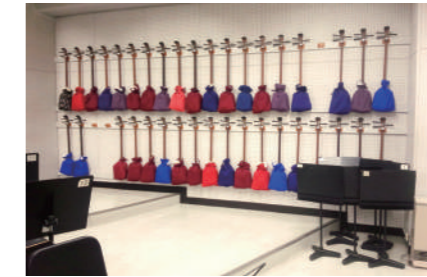
白鷗には日本の伝統文化が息づいていますが、それは音楽の授業も例外ではありません。白鷗の音楽の授業では、日本の伝統楽器の演奏を全員が経験し、三味線は全員が演奏できるようになります。日本の伝統音楽の特徴を学ぶことで、西洋音楽との違いを認識するとともに、日本の伝統文化の素晴らしさを体験することが出来ます。これらの経験を通して、日本の伝統文化に誇りを持ち、次の世代に伝えていく心を育みます。日本人が古くから愛してきた素敵な音色を、白鷗と一緒に奏でましょう。

～生徒の声より「三味線の学習を通して感じたこと」～

「3年生になるにつれて上手になっている実感があって嬉しかった!」「学年みんな同じレベルからスタートしたので、ときには自分がクラスメイトに教える場面もあって交流がとても楽しい!」「今まで触れたことのなかった三味線を音楽の授業で学べるのは白鷗ならではの貴重な経験だと思いました!」



クラス全員で三味線を演奏



音楽室の壁には三味線がずらりと並びます。



部活動(長唄三味線部)でさらに演奏を極める生徒もいます。

# 02 JAPANESE TRADITION & CULTURE LEARNING

HAKUO PROJECT

## 伝統文化理解教育 地域探究

本校の所在する浅草・上野の地域行事への参加、フィールドワーク、伝統工芸体験等を通じて、地域の織りなす多様な文化や伝統の奥深さについて理解を深めます。地域や伝統に関する自分たちの学びや考えを地域の方々に聞いていただいたり、ポスターセッションを行ったり、ホームページで英語で世界に発信する等、社会とつながった学びを実践しています。



伝統文化体験



地域活性化のための授業発表会



ポスターセッションの様子

## 日本文化概論 (学校設定科目)

5年(高校2年)生では、白鷗独自の学校設定科目「日本文化概論」を履修します。この授業では、日本文化を体験的に学ぶことができます。「日本の生活文化」は全員が学び、ほかに「茶道」「華道」「書道」「囲碁」「将棋」「日本音楽史(琴の演奏含む)」の中から2講座を選択して、日本の伝統・文化の歴史や意義、豊かさ、その価値について理解を深めます。国際社会に生きる日本人としての自覚と誇りを養うとともに、多様な文化を尊重できる人材の育成を目指します。



将棋



茶道



囲碁





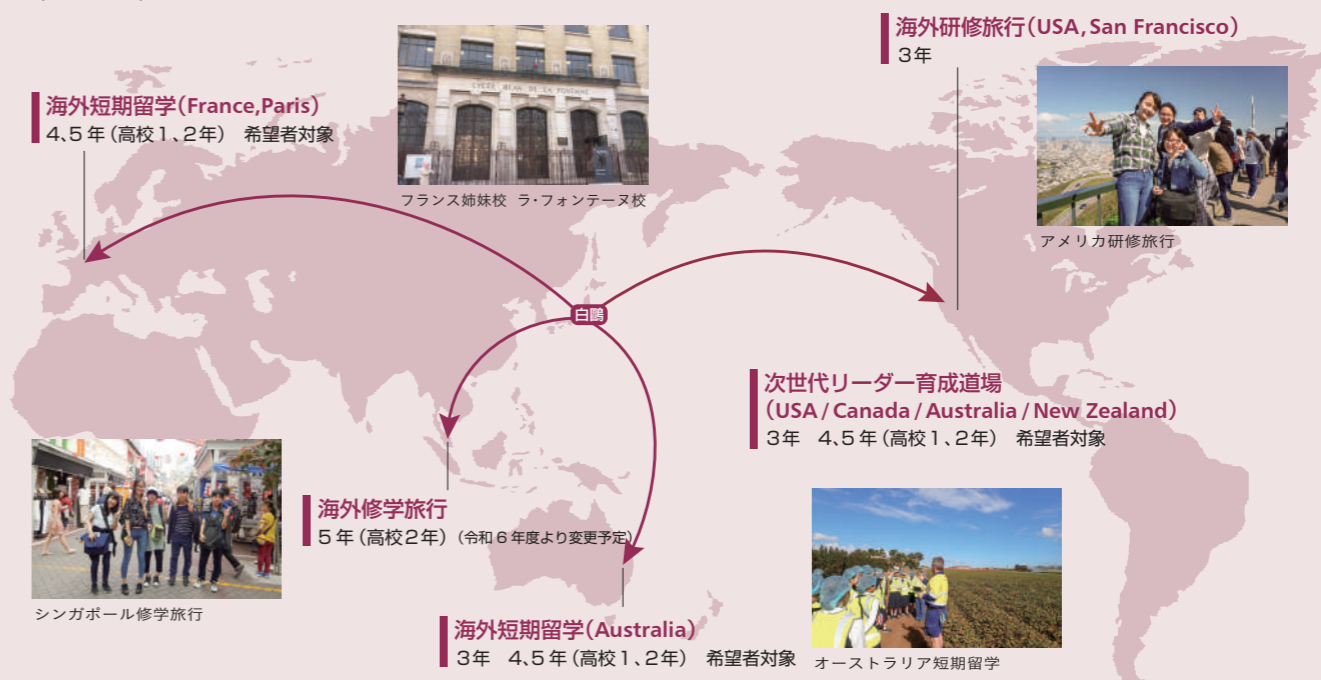
# 03 DIVERSITY LEARNING

HAKUO PROJECT



## 豊富な海外研修の機会

白鷺では、英語はもちろん、様々な教育活動で学んだことを海外に出て発信したり活用したりする機会が豊富にあります。なお、5年(高校2年)の修学旅行は、令和6年度より目的地を変更する予定です。



## 入学生徒の多様性

本校の入学者決定には、適性検査を実施する「一般枠募集」のほかに、「海外帰国・在京外国人生徒枠募集」と「特別枠募集」があります。

### 海外帰国・在京外国人生徒枠募集

外国籍の生徒や小学6年生相当までの間に海外での生活を経験した日本国籍の生徒など、様々な経験を積んだ生徒達が入学してきます。

### 特別枠

日本の伝統芸能や囲碁・将棋で実績を積み、今後も活躍が期待される生徒が入学してきます。

白鷺の教室は、こうした様々な多様性(ダイバーシティ)を持つ生徒達が共に学ぶ環境となっており、日々の学校生活そのものが、ダイバーシティの学びへとつながっています。

## from Hakuo to the World 「発信力」を高める外国語学習

### 校内での豊富な英語使用の機会

本校では、既定の時数よりも多い英語の時間を設定して、充実した英語学習を展開しています。

本校は東京都のGlobal Education Network 20 (GE-NET20)の指定を受け、生徒が1対1でネイティブスピーカーと話す「オンライン英会話」等、ネイティブの先生たちと関わる数多くの機会をととして、生徒たちは「発信力」を伸ばします。

### 入門から発展へとつなげる第二外国語学習

2年から始まる第二外国語学習はドイツ語・中国語・スペイン語・フランス語の4か国語から選択する必修の授業です。活動を中心とした入門期の学習から始め、高校では選択授業として更に発展的な内容に取り組み、多様な言語での「発信力」を伸ばします。

### 体験を重視した英語学習

TGG研修や海外研修旅行等、実際に英語を使う体験学習がカリキュラムに数多く設定されています。普段の授業では4技能をバランスよく伸ばす活動を豊富に取り入れ、実際に英語を使う体験学習の機会をととして、楽しみながら「発信力」を伸ばします。

### 段階的に「発信力」を高めるカリキュラム

学校設定科目のHAPiE (Hakuo Academic Program in English)を中心に、入門期から段階的に英語の授業で「発信力」を伸ばします。

- ◎ 2年 即興で自信をもって発信するスピーチ
- ◎ 3年 伝統文化を発信するプレゼンテーション
- ◎ 5年(高校2年) 社会課題に関する意見を発信するプレゼンテーション
- ◎ 6年(高校3年) 探究活動とリンクした英語論文の作成

### 3年修了時 英検準2級取得率

令和3年度 89.0% / 令和4年度 79.7%

### 5年(高校2年)修了時 CEFR\* A2達成率

令和3年度 99.1% / 令和4年度 98.5%

\*CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)は、言語運用能力を評価する国際指標です。

中学校では、学習指導要領で指定された週あたり授業時数よりも多く授業を行い、基礎基本の定着を図ります。具体的には、1年で、社会、数学、理科で週1時間ずつ、英語で週2時間の授業時間を増やし、2年では、国語、社会、数学で週1時間ずつ、英語（HAPIE含む）で週1時間、そして3年では、国語、数学で週1時間、英語（HAPIE含む）で週2時間、それぞれ授業時間を増やしています。こうした中学での取組が、高校での希望進路実現に向けた基礎力を養成します。

高校では、5年（高校2年）から理系・文系に分かれた選択科目を設置し、6年（高校3年）でそれぞれの進路実現に叶う多くの自由選択科目を設置して、生徒たちの学びを支援していきます。

■ 中学校教育課程

1年	2年	3年
国語	国語	国語
社会	社会	社会
数学	数学	数学
理科	理科	理科
音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術
保健体育	保健体育	保健体育
技術家庭	技術家庭	技術家庭
外国語	外国語	外国語
道徳	道徳	道徳
学活	学活	学活
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

HAPIE = Hakuo Academic Program in English

※1 第二外国語は、スペイン語、フランス語、ドイツ語、中国語のなかから1科目を選択します。（高校では初中級・中級・上級クラスになります）  
 ※2 高校の自由選択科目は、現代の国語演習、言語文化演習、地理探究演習、日本史探究演習、世界史探究演習、倫理演習、政治・経済演習、数学A演習、数学B演習、数学C、音楽Ⅱ、美術Ⅱ、物理基礎演習、物理演習、化学演習、化学基礎演習、生物演習、生物基礎演習、地学演習、地学基礎演習、英語総合、スペイン語・フランス語・ドイツ語・中国語上級、情報Ⅰ演習、等があります。

■ 高等学校教育課程

単位数	4年	5年		6年		
		文系	理系	文系	理数系Ⅰ	理数系Ⅱ
1	現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
2						
3	言語文化	文学国語	文学国語	文学国語	文学国語	文学国語
4						
5	地理総合	古典探究	必修選択 地理探究・日本史探究 世界史探究（1科目を選択）	古典探究	数学Ⅲ	数学Ⅱ演習
6						
7	歴史総合	必修選択 地理探究 日本史探究 世界史探究 （2科目を選択）	公共	必修選択 地理探究演習 日本史探究演習 世界史探究演習 （1科目を選択）	数学Ⅲ	数学C
8						
9	数学Ⅰ	公共	数学Ⅱ	必修選択 倫理／政治・経済 （1科目を選択）	数学C	必修選択 化学 地学 （1科目を選択）
10						
11	数学A	数学Ⅱ	数学B	体育	必修選択 化学 地学 （1科目を選択）	必修選択 化学 地学 （1科目を選択）
12						
13	物理基礎	数学Ⅱ	必修選択 化学基礎 地学基礎 （1科目を選択）	英語 コミュニケーションⅢ	必修選択 物理演習／生物演習	必修選択 物理演習／生物演習
14						
15	生物基礎	数学B	必修選択 物理 生物 （1科目を選択）	論理・表現Ⅲ	体育	英語 コミュニケーションⅢ
16						
17	体育	必修選択 化学基礎 地学基礎 （1科目を選択）	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	自由選択	自由選択
18						
19	保健	英語 コミュニケーションⅠ	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	自由選択	自由選択
20						
21	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	自由選択	自由選択
22						
23	英語	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	自由選択	自由選択
24						
25	コミュニケーションⅠ	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	自由選択	自由選択
26						
27	論理・表現Ⅰ	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	HAPIE	自由選択	自由選択
28						
29	家庭基礎	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	HAPIE	自由選択	自由選択
30						
31	情報Ⅰ	HAPIE	HAPIE	HAPIE	自由選択	自由選択
32						
33	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	LHR	LHR	LHR
34						
35	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	自由選択 第二外国語 ※1	LHR	LHR	LHR
36						



数学科  
Mathematics

■ 数学的思考力・汎用力向上を目指す数学的活動の充実

6年間の学習内容を整理・統合してゆとりのあるカリキュラムを実現し、特に中学段階で探究的な活動を取り入れるなど、数学の良さを認識する機会を設けています。中学の学習内容が終了した段階で復習の機会を設け、高校においても既習事項を振り返るスパイラル学習を適宜実施するなど、基礎・基本の確実な定着を図り、発展的な力を伸ばしていきます。このように数学科では、6年間のカリキュラムを通して、数学の良さを認識し、将来にわたって数学を楽しみながら、日常生活に活用できる人材を育成していきます。また、数学ではほとんどの科目で少人数授業を行っているため、自らの課題を設定しやすく、じっくり学習に取り組むことができ、他者と協働しながら能力を高めていくのに適した環境が整っています。意欲のある皆さん、一緒に楽しく数学を学んでいきましょう。



社会科  
Social Studies

■ 探究学習を通じて、「学びに向かう力」と「学びを深める力」を育てる

地理、歴史、公民といった各分野において、対話的・協働的な学びを通じて、社会的な見方・考え方を働かせ課題を解決する力を高める授業を実施します。例えば、「災害危険地域なのに、なぜ住宅が増えたのか？」の問いに対して、自然、社会、歴史など多様な角度から仲間とともに考え、「居住問題」への学びを深めます。こうした活動が世界の課題に向き合おうとする力、向き合える力を育てると考えます。また、Teamsをはじめとした、一人一台端末を活用した授業を実施します。授業内での視覚的情報の共有化はもちろんのこと、生徒の活動プロセスをポートフォリオとしてまとめるなど、教師・生徒間の指導と評価を円滑にすることで、生徒自身が自己の学習状況を振り返り、調整しやすくするための授業を行っています。

音楽科 Music

■ 生徒が主体的に創造して作品を作り上げる力を育成する

音楽の授業では、日本の伝統文化理解教育の他にも合唱、鑑賞、創作など様々な自己表現活動を行います。授業では、生徒一人一人がどのような演奏をしたいかという目標を掲げ、目標達成に向けて生徒同士が教え合う時間や学び合う時間を多く設定しています。

技術・家庭科 Technology and Home Economics

■ 自立を目指した「課題解決力向上」につながる学習の充実

中学「技術・家庭科」では、生活の中にある課題に目を向け「なぜ？」を協働的に考察し共有します。高校「家庭基礎」では中学3年間の既習知識を活かし、日常生活だけでなく、私たちの社会の課題を見出し、解決策を考え、よりよい生活や持続可能な社会の実現に向けて、テーマ学習、ホームプロジェクトに取り組んでいます。

理科  
Science

■ 生徒の知的的好奇心と学習意欲を喚起する指導を行う

理科には物理、化学、生物、地学の4つの科目があります。白鷺では、中学校1年生からこの4つの科目に分けて授業を行うことにより、生徒がそれぞれの科目の特徴をつかみながら高等学校段階まで系統的に学ぶことができます。6年間、理科を学んでいく中で、生徒が身の回りの自然に対して「どうしてだろう?」、「不思議だな」という疑問を持ち、「こうではないかな」という仮説を立て、その仮説を実験や観察などを通じて検証することで、問題を解決していく力は飛躍的に伸びます。授業に加え理数研究校として、生徒の知的的好奇心や学習意欲を喚起するさまざまなイベントを実施していきます。理科に興味のあるみなさん、白鷺で学んでサイエンスの世界に羽ばたいていきましょう！



保健体育科  
Health and Physical Education

■ 運動に親しむ資質や能力を育て、体力の向上を図り、健康を保持増進するための実践力を養う

体育では生徒が自ら種目を選択し、さまざまな運動を体験することで、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができますようにします。自ら考え、自己の体力や運動能力にあわせた合理的な運動を実践することで、体力の向上を図り、豊かな生活を営む態度を育てます。保健では社会生活における健康・安全について理解を深め、自らの健康を適切に管理、改善していくための知識と判断力を身につけさせるために、実生活に結びついた内容を取り扱い、その中から課題を発見し解決できる力を育てます。

美術科 Art and Design

■ 他者に作品の意図を伝え、幅広い表現に挑戦する姿勢を育む

完成作品のみならず、作品が生まれる過程を重視します。多様なアイデアの抽出方法や、プリントやプレゼンテーション等で他者に意図を伝える学習に取り組みます。また多角的な視点を育むため、建築や工業デザインなど幅広い知識を学ぶ時間も設けています。

情報科 Information

■ 知識・情報を組み合わせ、問題解決を図る授業

情報には、コンピュータが扱う情報だけでなく、言葉やジェスチャー、色や絵なども含まれます。情報科では、情報を効果的に表現する方法や伝達する方法、整理し分析する方法（プログラミング含む）の学習を通して問題解決を図っていきます。

国語科  
Japanese Language



■ 論理的に「考え」、「表現する」力の育成

わかってほしい……。どうして伝わらないのだろう。わからない……。わかるようになってほしい……。生きる「世界」が広がるにしたがってこのような場面が増えていくはず。そして、「言葉」の力の大きさを実感するとともに、相手に伝えるように表現できるようになりたいと思うのではないでしょうか。そのためには、論理的に「考え」「表現する」ことが必要です。そして、土台となる「言葉」が必要になります。白鷺高等学校・附属中学校では、日々の授業の中で無理なく語彙力や文法的知識を身につけることができます。その上で、自分とは違う価値観を持つ個性豊かな仲間が集う教室において、相手の考えや思いを想像しながら、自分自身と向き合い、論理的に「考え」、「表現する」力を段階的に育てていきます。

英語科  
English Language



■ グローバルリーダー育成のために英語での「発信力」を伸ばす

白鷺では、少人数展開授業により外国人教員とやり取りする数多くの機会に恵まれています。さらに、英語に関連する学校行事も多く、実践力を伸ばす機会がカリキュラムに設定されています。英語授業内での言語活動をとおして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や四技能を場面に応じて使いこなす能力を伸ばします。最終的なゴールとして、白鷺独自の英語科目である「HAPIE(Hakuo Academic Program in English)」で、社会課題について英語でプレゼンを行ったり、エッセイを書く取組を行い、英語による高い発信力を身につけます。小学生のみなさんは、ぜひ小学校の英語学習に積極的に取り組んで楽しんでください。白鷺には、みなさんが蓄えたその力をさらに伸ばす環境があります。みなさんを待っています。

## 東京外国語大学 言語文化学部

白鷗の魅力は、まず大学受験に向けて学習出来る環境が整っていることだと思います。特に英語は、中学3年生で多くの生徒が英検準2級を取得し、早い段階から大学受験に向けた能力を身につけられたと思います。オンライン英会話などの授業を通して実践力も身につきました。

また、進学した先輩たちからお話を聞く機会が多くあったことも、将来を考える上でとても役立ちました。実際に私も東京外国語大学に進学した先輩のお話を白鷗で聞き、この大学に行きたいという気持ちが強くなっていきました。

さらに白鷗には手厚いサポートをしてくださる先生方も揃っています。私も、受験時の手続きや小論文の添削などでとてもお世話になりました。

私はこれから、憧れていた東京外国語大学で学び、世界で活躍する存在を目指します。白鷗での学びはきっとみなさんの将来の可能性も広げてくれると思います。ぜひ白鷗で充実した学生生活を送ってほしいです。

## 福島県立医科大学 医学部医学科

白鷗の魅力は、生徒の主体性を尊重しているところです。充実した学習環境や手厚い先生方のサポートも私たちの主体性を育てる支えとなっていたのだと卒業した今、改めて感じています。

朝講習や夏期講習は中でも印象的です。どちらも任意参加型で授業よりもハイレベルなことを学びたいと思う生徒が自ら希望して受ける形を取っています。夏期講習では特に理数科目の講座の種類が多く、自分のレベルに合った講座を好きなだけ受けることが出来ます。

また、テスト期間や受験期間には先生方が任意の演習プリントを作って下さることがあり、学習量を自分で調節しながら勉強出来ます。私自身、受験生の時に沢山の先生方に頼んで専用の演習プリントを用意してもらい、演習量を増やしていました。

この他にも、白鷗には生徒の主体性を育む沢山の魅力が存在します。皆さんにはぜひ白鷗に入学してこの魅力を自らの肌で感じ取ると共に新たな魅力も発見してほしいです。

## 中学校 学力と社会性のバランスのとれた生徒を育成する

### 学習指導

中学時に学習習慣と基礎力を身につける。

- 朝学習(8:10～)、白鷗タイム(水曜6限後)での確認テストと基礎固めで学習習慣を身につけます。
- 卒業生に質問できる自主学習教室(卒業生がチューターとなって来校)が放課後開かれています。
- 土曜講習、夏期講習などが、指名制から希望制まで数多く実施され、授業以外の指導も充実しています。

### キャリア教育

自分が将来働く姿のイメージを持つ。

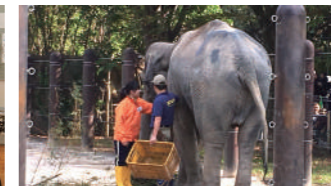
- 1年 職業講話：職業観を育てるために様々な分野の専門家の講演を聴きます。
- 2年 職場体験：実際に事業所に行き、働くことの意義を学び、勤労観を養います。また、社会のマナーや礼儀なども学びます。
- 3年 進路講話や上級学校訪問：東京大学を訪問し、本校卒業生によるキャンパスツアーや、講義を受ける体験をします。



卒業生チューターによる学習支援



職業講話



職場体験



上級学校訪問

## 高等学校 難関大学、海外大学進学など生徒一人一人の希望に沿った進路実現のための充実した環境

### 学習指導

「辞書は友達、予習は命」  
～毎日の授業を大切にします～



### 授業外のサポート

- 朝学習で中学時代に続き生活・学習習慣を維持します。
- 生徒の志望校に合わせ、対面やオンラインでの個別指導(進路相談・添削指導など)を行います。
- 5年(高校2年)では夏休み中に勉強集中週間を実施します。
- 6年(高校3年)では夏休みのほぼ全期間、延べ約60講座の夏期講習を開講します。
- 「チーム難関」を編成し、難関大学の志望者を組織的に指導していきます。

### 充実の自学自習環境

- 職員室に近く、質問しやすい自習スペースが約160席あります。



# CAREER GUIDANCE

HAKUO EDUCATION

## 東京工業大学 理学院

僕が東京工業大学を目指した一番大きなきっかけは高校二年生のときに「科学の甲子園」に出場したという経験です。出場する前は「科学の甲子園」の存在すら知りませんでした。当時の物理の先生に誘われ、挑戦してみようと決心しました。「科学の甲子園」は全国から理数教育の盛んな高校がチームを作って理数科目の筆記試験や実技試験で競い合う大会なので、周りのレベルがとても高く、僕もこんなふうにはハイレベルな議論や研究をしたいと思い東京工業大学を志望しました。

高校三年生の春から少しずつ勉強を始めました。入試問題が難しく最初のころは手も足も出ないような状況でしたが、化学の先生に相談すると参考書の効果的な使い方を教えていただくことができました。また、長期休業期間の談話コーナーや、空き教室の開放で集中して勉強することができました。

僕はこれから東京工業大学で最先端の研究に触れながら学びを深めたいと思っています。白鷗の環境がなければ今の僕はいないかもしれません。白鷗で学んだことは僕の人生にかけがえのないものになると思います。

## 一力 遼 6期卒業生

棋聖(囲碁)

私は中学1年から、囲碁のプロとして活動しながら通学していました。白鷗の卒業生には囲碁や将棋の棋士が数多くおり、他にもさまざまな伝統芸能の分野で活躍している白鷗生がいたのは自分の価値観を広げることにつながりました。

日本文化の選択科目や、和太鼓部や長唄三味線部などがあるように、日本の伝統文化を尊重し、その体験に重点を置いているのが白鷗の特徴です。実際に音楽の授業で三味線を弾いたり、鳥越祭で神輿を担いだりしたのは貴重な経験でした。

振り返ると、10代の大切な時期を白鷗で過ごせたのは幸運でした。大学進学後も棋士との両立を続けられたのは、白鷗での学びを通じ、英語力や文章力など社会で必要とされる能力を身につけられたのが大きな要因です。

私の在学中には無かった第二外国語の授業など、カリキュラムは以前よりもさらに充実しています。受験生の皆さんも、他校では経験できない6年間を白鷗で過ごしてみませんか。



一力 遼さんが、囲碁界七大タイトルの最高位である棋聖を獲得された授与式での写真です。

## 主な大学の合格実績

### ■ 国立大学および大学校

	令和5年度【13期生】	令和4年度【12期生】	令和3年度【11期生】
東京大	1	3(1)	3
東京工業大	3(1)	4	3(1)
一橋大	2	2	0
北海道大	1	0	1
東北大	2	1	0
福島県立医科大	1医	0	1(1)医
群馬大	0	1	1(1)医
筑波大	4(1)	5	7
千葉大	5	8(2)	3
お茶の水女子大	1	2	2
東京医科歯科大	1	2(1)現役は看護1	0
東京外国語大	4	6(1)	7(1)
東京学芸大	1	4	3
東京藝術大	4(2)	1	2(1)
東京農工大	1	1獣医	1(1)
横浜国立大学	2	0	5
京都大	1	0	0
大阪大	1	0	1
九州大	0	1	0
東京都立大	5	5(1)	4
合計	54(4)	66(4)	73(10)

※( )内の数は合格者数のうち、既卒生の数

### ■ 私立大学 早慶上理 (現役生のみ)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
早稲田大	20	22	40
慶應義塾大	13	19	19
上智大	16	14	24
東京理科大	27	26	25
合計	76	81	108

### ■ 私立大学 GMARCH (現役生のみ)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
学習院大	11	14	9
明治大	45	33	50
青山学院大	15	31	37
立教大	24	38	41
中央大	21	17	16
法政大	35	49	17
合計	151	182	170

POINT  
より詳しい進路実績を知りたい場合は、  
**このQRコードをクリック⇒**







# CLUB ACTIVITIES

HAKUO AFTER SCHOOL HOURS



<b>運動部</b> Message from Seniors	サッカー (中・高)	軟式野球 (中・高)	陸上競技 (中・高)	男子バスケットボール (中・高)	
	目標は、中高共に都大会!	一生懸命はカッコイイ!!	青春よ、駆け抜けろ!	堅守速攻! 一生懸命!!	
	女子バスケットボール (中・高)	バレーボール (中・高)	剣道 (中・高)	バドミントン (中・高)	硬式テニス (中・高)
	才色兼美!	一球入魂!	修練を通して人間形成を	「欲」が「勝」への原動力	楽しく! 一生懸命に!
	山岳 (高)	水泳 (中・高)	卓球 (中・高)	ダンス (高)	和太鼓 (中・高)
止まらない、止められない山登り	そうだ、プール行こう。	なぜば成る! By 顧問	レッツ Dance	「江戸の粋」で勝負!	
<b>学芸部</b> Message from Seniors	英語 (高)	演劇 (中・高)	クッキング (高)	茶道 (中・高)	
	Enjoy!	Action!	料理で笑顔に!	一期一会	
	生物 (高)	天文 (高)	化学 (高)	美術 (高)	百人一首 (中・高)
	自由気ままに“イキモノガカリ”	屋上から見える景色も最高!	化学のすゝめ→美と探究	放課後の美術室は落ち着く…	楽しくなければかるたじゃない!
	囲碁・将棋 (中・高)	吹奏楽 (中・高)	軽音楽 (高)	長唄三味線 (中・高)	ピアノ (高)
盤上の争いに学年の壁なし	楽器の演奏は心をつなぎます	桃栗三年ルート弾き七年	伝統をあなたと共に。	好きな曲を好きなだけ練習!	
漫画研究 (高)	文芸 (高)	東京さんぽ (高)	写真 (高)		
一緒に「推し活」しませんか?	創作の森へようこそ	東京 Diversity 巡り	この瞬間を切り撮れ		

**同好会** Message from Seniors

理論物理数学…部員は5月当初時点で37名(素数)  
 クイズ……………目指せクイズ王!  
 映像……………ハイクオリティーを目指してます

今後、東校舎改築に向けた仮設校舎の建設が西校舎グラウンドで本格化します。このため、西校舎グラウンドは使用できなくなりますが、外部スポーツ施設を利用するなどして、グラウンドで活動する部活動を支援していきます。



部活動webサイト  
QRコード

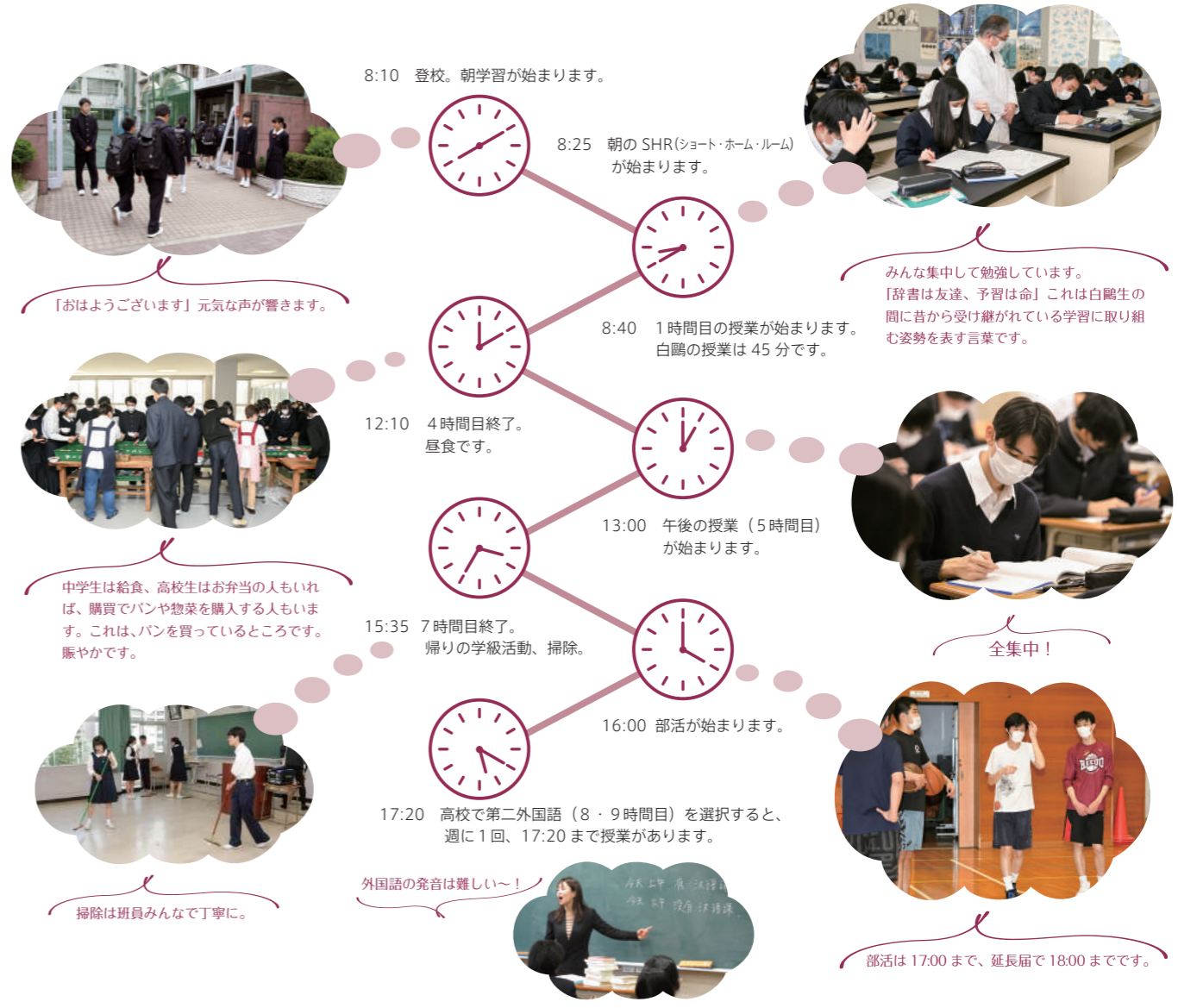


# SCHOOL LIFE

HAKUO EVERYDAY MOMENTS



## 白鷗生の一日常



「おはようございます」元気な声が響きます。

中学生は給食、高校生はお弁当の人もいれば、購買でパンや惣菜を購入する人もいます。これは、パンを買っているところです。賑やかです。

掃除は職員みんなで丁寧に。

みんな集中して勉強しています。「辞書は友達、予習は命」これは白鷗生の中に昔から受け継がれている学習に取り組む姿勢を表す言葉です。

全集中!

部活は17:00まで、延長届で18:00までです。

## 制服・生活指導

### 制服・校則

白鷗にも「校則」はありますが、白鷗生の殆どは自律的な学校生活を送っていますので、「校則」を意識することはあまり多くはありません。

制服は、伝統校の名残を感じさせるレトロな雰囲気の特徴です。詰襟の学生服とワイシャツ、ボレロ型上着、そして角襟のブラウスが基本です。リボン、ネクタイは中学生が赤(えんじ)色、高校生が青色です。スカートとスラックスが選べます。夏は、学校指定のポロシャツを着用することも出来ます。



### 学校生活Q & A

- ◎: 携帯電話は持ってきてもいいのですか。
- Ⓐ: 中学生は、「学校では、電源を切ってロッカーにしまう」などの一定のルールに関する同意確認書を提出すれば持参できます。高校生は、同意書がなくても持ち込むことが出来ますが、校内での使用には制限があります。
- ◎: 文化祭や体育祭などがありますか。
- Ⓐ: はい、あります。6月に体育祭、9月に文化祭、2月に合唱コンクールがあります。体育祭では、伝統的なカドリールという舞踊や演舞の披露もあり、盛り上がります。

## INFORMATION

日程は4月1日時点のものです。延期や中止の場合もあります。また、事前申込みが必要になりますので、本校Webサイトにて最新の情報をご確認ください。なお、必ず上履きを持参し、自動車でのご来校はご遠慮ください。

### ■ 学校公開

4月22日(土) 7月15日(土) 9月16日(土)  
10月7日(土) 11月18日(土) 12月16日(土) 道徳地区公開講座

### ■ 学校見学会 ■ 学校説明会

6月17日(土) 9月30日(土) 11月3日(金・祝)

### ■ 白鷗祭(文化祭) ■ 出願方法説明会(予定)

9月9日(土) 9月10日(日) 11月25日(土)

### ■ 夏季体験授業

7月27日(木) 7月28日(金) 7月29日(土)

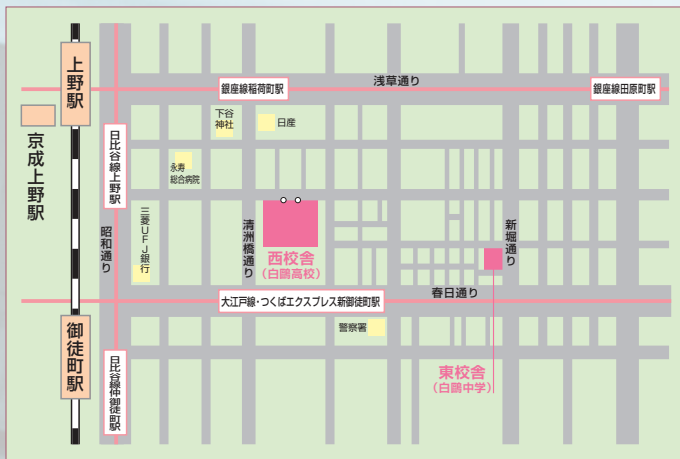
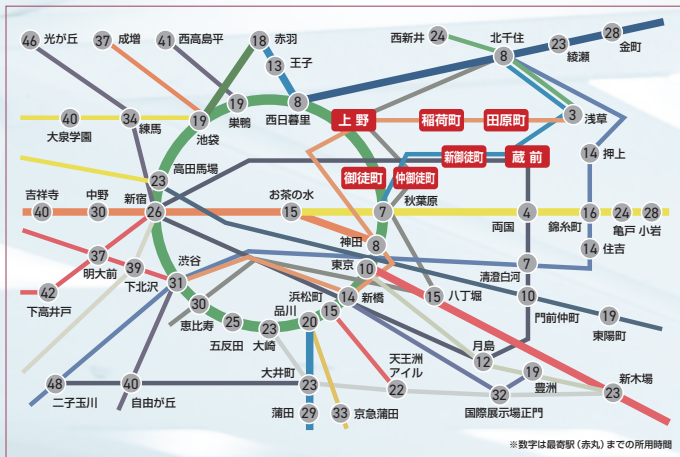
### ■ 都立中高一貫教育校合同説明会、その他の説明会

詳細は本校HP、東京都教育委員会のHPなどをご確認ください。



本校webサイト  
QRコード

## ACCESS



### 東京都立白鷗高等学校(西校舎)

新御徒町駅(大江戸線・つくばEX) A3・A4出口より徒歩5分  
稲荷町駅(銀座線) 2出口より 徒歩6分  
御徒町駅(JR線)より 徒歩10分  
上野駅(JR線・東京メトロ・京成線)より徒歩15分

〒111-0041 東京都台東区元浅草1-6-22  
電話 03-3843-5678 FAX 03-3841-6925  
URL <https://www.metro.ed.jp/hakuo-h/>

### 東京都立白鷗高等学校附属中学校(東校舎)

新御徒町駅(大江戸線・つくばEX) A3・A4出口より徒歩7分  
田原町駅(銀座線) 1出口より徒歩7分  
三筋二丁目停留所(都バス)より徒歩3分

〒111-0041 東京都台東区元浅草3-12-12  
電話 03-5830-1731 FAX 03-3843-5761  
URL <https://www.metro.ed.jp/hakuo-h/>